

# 2023年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年11月14日

上場会社名 パスロジ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4426 URL <https://www.passlogy.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 秀治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 光野 元彦 TEL 03 (5283) 2263  
 四半期発行情報提出予定日 - 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年6月期第1四半期の業績 (2022年7月1日~2022年9月30日)

### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第1四半期	86	-	9	-	9	-	6	-
2022年6月期第1四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第1四半期	3.07	-
2022年6月期第1四半期	-	-

(注1) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(注2) 2023年6月期第1四半期より四半期財務諸表を作成しているため、2022年6月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第1四半期	593	362	61.0
2022年6月期	663	393	59.3

(参考) 自己資本 2023年6月期第1四半期 362百万円 2022年6月期 393百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期	-	0.00	-	19.00	19.00
2023年6月期	-	-	-	-	-
2023年6月期 (予想)	-	-	-	-	-

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2023年6月期の配当金額は未定であります。

## 3. 2023年6月期の業績予想 (2022年7月1日~2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	426	4.4	49	△32.7	41	△51.9	27	△64.4	13.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年6月期1Q	2,000,000株	2022年6月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	2023年6月期1Q	600株	2022年6月期	600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年6月期1Q	1,999,400株	2022年6月期1Q	1,999,400株

(注) 当社は、2021年10月5日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2022年7月1日から2022年9月30日)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症対策も緩和の動きが見られ、経済活動の正常化に向かいつつあります。一方で、資源価格の高騰、急激な円安の進行等による物価上昇には十分注意すべき状況です。

当社が属するITセキュリティ業界におきましては、新型コロナウイルス感染症対策によって「テレワーク」は定着化し、導入の動きは一巡したものの、デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進による政府や自治体、教育・医療機関等におけるIT化の動き、デジタル地政学的リスクに伴う国家間サイバー攻撃への対策等を主要因とし、需要は維持されております。

このような市場・経営環境の中で、当社の主力製品「PassLogic(パスロジック)」は、業務システムやクラウドサービスへのリモートアクセスにおいて、「不正アクセス防止に最適な本人認証システム」として、既存顧客による追加案件及び新規案件の獲得に向けた営業活動や、PassLogic利用環境の構築案件等を進めてまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は86,351千円、営業利益は9,695円、経常利益は9,481千円、四半期純利益は6,129千円となりました。なお、当第1四半期累計期間は四半期財務諸表の作成初年度であるため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

当社は、自社製品開発事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は217,081千円で、前事業年度末に比べ84,426千円減少しております。預け金の減少61,221千円、現金及び預金の減少22,074千円が主な変動要因であります。

#### (固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は376,818千円で、前事業年度末に比べ14,456千円増加しております。投資有価証券の増加12,169千円、ソフトウェア仮勘定の増加10,412千円、繰延税金資産の減少3,607千円、ソフトウェアの減少3,571千円が主な変動要因であります。

#### (流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は175,229千円で、前事業年度末に比べ36,825千円減少しております。未払費用の減少20,689千円、未払法人税等の減少19,396千円、前受収益の減少11,873千円、賞与引当金の増加12,594千円が主な変動要因であります。

#### (固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は56,175千円で、前事業年度末に比べ1,906千円減少しております。長期借入金の減少1,906千円が変動要因であります。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は362,495千円で、前事業年度末に比べ31,239千円減少しております。繰越利益剰余金の減少33,663千円、利益準備金の増加1,804千円、その他有価証券評価差額金の増加620千円が変動要因であります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月期の通期の業績予想につきましては、2022年8月15日公表の業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	80,286	58,211
売掛金	32,049	31,097
前払費用	8,913	8,698
預け金	178,628	117,407
その他	1,629	1,667
流動資産合計	301,508	217,081
固定資産		
有形固定資産		
建物	14,309	14,309
減価償却累計額	△1,419	△1,669
建物（純額）	12,890	12,639
構築物	815	815
減価償却累計額	△31	△44
構築物（純額）	783	770
工具器具備品	308	308
減価償却累計額	△51	△77
工具器具備品（純額）	257	231
土地	31,572	31,572
有形固定資産合計	45,504	45,214
無形固定資産		
ソフトウェア	51,333	47,762
ソフトウェア仮勘定	17,071	27,483
無形固定資産合計	68,405	75,246
投資その他の資産		
投資有価証券	223,364	235,533
差入保証金	17,822	17,276
長期前払費用	1,326	1,216
繰延税金資産	5,939	2,331
投資その他の資産合計	248,452	256,357
固定資産合計	362,362	376,818
資産合計	663,870	593,900

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	11,436	10,483
未払金	11,375	10,601
未払費用	25,594	4,905
未払法人税等	19,468	72
未払消費税等	5,034	6,132
前受収益	121,826	109,953
賞与引当金	—	12,594
その他	17,319	20,486
流動負債合計	212,054	175,229
固定負債		
長期借入金	58,081	56,175
固定負債合計	58,081	56,175
負債合計	270,135	231,404
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金		
利益準備金	23,195	25,000
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	255,591	221,928
利益剰余金合計	278,787	246,928
自己株式	△240	△240
株主資本合計	378,547	346,688
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,187	15,807
評価・換算差額等合計	15,187	15,807
純資産合計	393,735	362,495
負債純資産合計	663,870	593,900

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
売上高	86,351
売上原価	25,301
売上総利益	61,050
販売費及び一般管理費	51,354
営業利益	9,695
営業外収益	
受取利息	0
その他	118
営業外収益合計	118
営業外費用	
支払利息	214
その他	118
営業外費用合計	332
経常利益	9,481
税引前四半期純利益	9,481
法人税、住民税及び事業税	72
法人税等調整額	3,279
法人税等合計	3,352
四半期純利益	6,129

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これによる、四半期財務諸表への影響はありません。